

## 助成事業完了報告書

宛 先:日本財団 会長 宛

報告日付: 2009年7月7日

事業ID:2008687153

事業名:バリアフリー映画祭の開催に向けた通信機器整備

団体名:バリアフリー映画鑑賞推進団体 シティラ・ライツ

代表者名:平塚 千穂子

TEL:03-3917-1995

FAX:03-3917-1995

事業完了日: 2009年7月1日

事業費総額 1, 105, 258 円

---

自己負担額 105, 258 円

---

助成金額 1, 000, 000 円

---

### 事業内容:

---

- ・ 第2回シティ・ライツ映画祭 “ 夢、信じる心～チャレンジすれば何かが変わる！ ”
- ・ 2009年5月5日(火曜日/祝日)
- ・ 江戸東京博物館 大ホール ( 墨田区 ) ※ 大ホール 定員数 449名
- ・ イベントプログラム
  - 12:00～ 開場
  - 13:00～ 「マルタのやさしい刺繍」／外国(スイス)映画上映
  - =休憩=
  - 15:20～ トークセッション  
「バリアフリー映画から広がる新しいコミュニティの可能性」  
(ゲスト) 中江 裕司監督
  - 15:50～ 「ザ・マジックアワー」／日本映画上映
  - 18:00～ 閉演

**事業目標の達成状況:**

---

## ○ 目標の達成状況

参加者512名（内視覚障害者120名）

- ・ 前回約300名（内視覚障害者約70名）に対し大幅に参加人数を増やせた。
- ・ 音声ガイドを広く知ってもらうため、晴眼者にも多く体験してもらうことを目標にしていた。今回は、視覚障害者に限らず、晴眼者も希望するすべての人にラジオを不足なく配布でき、音声ガイドを体験してもらえた。
- ・ アンケート結果から、音声ガイドの内容及び映画作品の内容についても、ほとんどに高い評価を得、満足のいくイベントとなった。

## ○ 成功の要因

- ・ 視覚障害者にも晴眼者のも楽しんでもらえる映画作品選定に多くの時間を費やしたが、その甲斐があり、満足度の高い映画祭が実施できた。
- ・ 今回助成による新規機材購入や、関連団体の協力のもと、ラジオが十分に確保することが出来たため、晴眼者にも多く音声ガイドを体験してもらえた。
- ・ チラシ、団体ホームページ、メールマガジン等への告知により、多方面にイベント情報が伝わった。
- ・ 日本財団の助成、東京都等の後援、そして多くの企業等の協賛を得られたが、団体活動の趣旨が広く共感してもらえた結果であり、それが今回の成功につながったと考える。

**事業成果物:**

---

・ 「第2回シティ・ライツ映画祭」の報告	1部	・・・A
・ チラシ	1部	・・・B
・ チケット	1部	・・・C
・ パンフレット（点字シール貼）	1部	・・・D
・ 音訳版パンフレット（点字シール貼）	1部	・・・E
・ 掲載記事「東部よみうり新聞」	1部	・・・F
・ 掲載記事「産経新聞」	1部	・・・G
・ 写真データ（機材写真・映画祭写真）	1部	・・・H

